

平成24年度 貝塚市連結財務書類4表【概要版】

資金収支計算書 平成24年4月1日～平成25年3月31日

(単位:百万円)

期首資金残高 (平成23年度末)	4,082
当期(平成24年度)収支	170
1 経常的収支	5,794
2 公共資産整備収支	△ 556
3 投資・財務的収支等	△ 5,068
期末資金残高 (平成24年度末)	4,252

●本財務書類については、総務省方式改訂モデルに基づき作成しています。
●表中金額については、表示単位未満四捨五入のため、合計と一致しない場合があります。

貸借対照表 平成25年3月31日現在

(単位:百万円)

資産の部 (市が保有する資産)	負債の部 (将来世代の負担額)
資産合計 158,105	負債合計 74,155
1 公共資産 147,032 道路、公園、学校など行政サービスのための資産	1 固定負債 66,757 平成25年度以降に支払わなければならない債務
2 投資等 3,013 文化振興事業団などの団体への出資金や、基金、長期延滞債権など	2 流動負債 7,398 平成24年度に支払わなければならない債務
3 流動資産 8,003 現金・預金、財政調整基金、市税等の未収金など	純資産の部 (現在までの世代の負担額)
内 資金残高 4,252	純資産合計 83,950
4 繰延勘定 57	

行政コスト計算書 平成24年4月1日～平成25年3月31日

(単位:百万円)

経常行政コスト	57,102
1 人にかかるコスト 8,789 職員人件費、退職手当引当金繰入など	
2 物にかかるコスト 12,225 物品の購入、光熱水費、施設の維持補修費や減価償却費等	
3 移転支出的なコスト 34,219 生活保護や児童手当など社会保障給付、清掃施設組合や病院事業など各種団体への補助金、繰出金など	
4 その他のコスト 1,869 地方債の支払利息など	
経常収益 23,643 使用料・手数料、負担金など	
純経常行政コスト 33,459 経常行政コスト－経常収益	

純資産変動計算書 平成24年4月1日～平成25年3月31日

(単位:百万円)

期首純資産残高 (平成23年度末)	82,762
当期(平成24年度)変動高	1,188
1 純経常行政コスト △ 33,459	
2 財源調達 34,647	
期末純資産残高 (平成24年度末)	83,950

指 標		平成24年度		比較
		連結	普通会計	
住民一人当たり資産額(千円)	資産合計/人口	1,750	933	817
純資産比率(%)	純資産総額/資産総額	53.1	59.3	△ 6.2
住民一人当たり負債額(千円)	負債総額/人口	821	379	442
住民一人当たり行政コスト(千円)	純経常行政コスト/人口	370	285	85
住民一人当たり人件費・物件費等(千円)	人件費・物件費等/人口	233	115	118
受益者負担の割合(%)	経常収益/経常行政コスト	41.4	3.4	38.0